

① パネル展『教えて！蒲田の魅力 パネル展』

場所：大田区本庁舎 1階特設ブース

日時：令和元年12月2日（月）・3日（火）9時～17時

来場者数：100名以上

目的：地元の人だから分かる「蒲田の強み・弱み」の情報収集

② ワークショップ『みんなでつくろう！蒲田の未来』

場所：大田区本庁舎 2階

日時：12月8日（日）14時～16時30分

参加者数：21名

目的：パネル展の成果も共有しながら、以下①～③をテーマとした

意見交換を行い、その意見をまとめた上で、

グランドデザイン改定に活用する

①蒲田の良いところ・悪いところ

→ GD「蒲田駅周辺地区の特徴」に活用

②将来どんなまちにしたい？

→ GD「まちの将来像」「まちづくりの目標」に活用

③どうしたらそのまちが出来る？

→ GD「アクションプラン」に活用

③ ワークショップにおいて「将来どんなまちにしたい？」というテーマの意見交換の結果から導き出したキーワード

いただいたご意見は、目指す姿を描く際に活用いたしました。

目指す姿1 「人々を惹きつける魅力高いまち」

若い人や女性に愛される街（ファミリーも含む）
 下町の良さを活かしつつ、外国人や若者の楽しめる地区をつくる
 羽田を日本の表玄関に（ゲートウェイ、日本）
 渋谷に見習って蒲田を大人の街に
 特徴のあるまち
 遊びに来れる街
 様々な世代や人がまた訪れたいくなるような居心地の良いまち
 大きなイベントを行い、人が集まる街
 蒲田はCAの第4ターミナル（CAの利用が多い）
 大田区外（観光者）から来るようなセンスあるイベント（アート、音楽）を定期的に行いたい
 観光客も立ち寄る街。美味しいものPRを積極的に！
 元からある蒲田らしさを残しつつ、時代に合わせて変化していくまち

目指す姿2 「ゆとりある都市空間が充実したまち」

羽田と蒲田の連携強化したい
 日本の玄関口（羽田空港）に相応しいインフラ整備をする
 空間（空地、公園等）が少ない。子育て、高齢者が安心して楽しく過ごせる空間

目指す姿3 「安らぎを与えるまち」

子供、孫たちと緑の街を歩きたい
 （住民にとって）自然が多い街
 （住民にとって）安心・安全な街
 （住民にとって）住みやすい街
 公園で外人と日本の子供があいさつをしている、そんなほっとする空間のある街に
 （訪れる人にとっては）目的地へ迷わず行ける。行動がスムーズなまち

区民参画（パネル展・ワークショップ） でいただいた主な意見の整理

いただいたご意見は、「まちの強み・弱み」の作成に活用し、素案策定に向けた考慮事項とさせていただきます。

【店や商店街】

- ・雨の日でも濡れずに買い物ができる
- ・にぎわう中心商店街
- ・細いアーケードに所狭しと店が並ぶ
- ・商店街が楽しい
- ・最近店の活気がある
- ・商店街がまだ死んでいない
- ・にぎわうあすと商店街
- ・にぎわいにあるぼぶらード商店街
- ・濡れずに歩けるぼぶらード通り
- ・コスパが良くて美味しいお店がたくさんある（工学院通り）
- ・西口には大田区有数の商店街がある
- ・洒落た感じがしない駅西口の雑多な感じ
- ・懐かしい雰囲気が良い
- ・蒲田らしい雑多なまちなみ
- ・多くの飲食店で賑わう
- ・居酒屋が多い
- ・夜のまちバーボンロード
- ・バーボンロードなど雰囲気が良い飲み屋が多い
- ・ちょっと怪しいなものもよい
- ・酒飲み天国か？
- ・安くて美味しい飲食店が多い
- ・駅からの人で賑わう
- ・物価は安い
- ・お財布に優しい値段の店が多く、若い人が増えている
- ・餃子がおいしい
- ・羽根つき餃子など誇れるグルメが多い
- ・餃子ととんかつが美味しい
- ・飯がうまい
- ・様々な種類の食べ物があり毎日飽きない
- ・安くて美味しい店が多い
- ・蒲田の最後の砦美味しく食べ飲み出来る店
- ・美味しいB級グルメがたくさんある
- ・世界に名を轟かす寿司の有名店がある
- ・学生で活気がある
- ・色々な人がいて賑やか
- ・新たにぎわいさかさ川通り

【憩いの場や自然】

- ・多摩川があって桜など楽しめる
- ・工学院の桜
- ・昔よりはきれいになった
- ・呑川沿い桜が綺麗
- ・呑川の美しい自然（目黒川に負けない桜）
- ・区役所前の梅の木がお気に入り
- ・老若男女憩いの公園（西蒲田公園）
- ・公園がある。子供が遊べる
- ・公園が綺麗になった（仲蒲田公園）
- ・ほっと一息京浜蒲田公園
- ・西口イベントスペースの中央の木が夏には日陰になってくれる

【多様化するニーズへの対応】

- ・若者向けのお店が少ない
- ・駅ビル便利だけと他のお店も欲しい。
- ・年配向けの洋服が欲しい
- ・若者向けのSHOPが入っていない
- ・飲み屋が多すぎる
- ・東急の食の店がなくなり、子供、年寄りが困っている
- ・飲食店ばかりでさみしい（今後も不安）
- ・ぼぶらードの店が減少して寂しい
- ・京浜急行は人員が増えたが、アーケードの運営に課題が残る
- ・学生が多い街ではあるが学生が集える場所がない

【歴史や観光資源】

- ・テアトル蒲田や蒲田宝塚が閉館してしまった。今後、映画のまちとして活用できないか
- ・映画の街の跡が薄い
- ・映画の街をもっとアピールしてほしい
- ・映画のまちとしてPRが足りない
- ・羽田に近いのにそれを活かせてない！（観光客が素通り）
- ・歴史がありそうなのに埋もれている（御園神社）
- ・古くからの資源が壊されている（古墳）
- ・歴史をあまり感じない
- ・蘆田神社をもっとアピールしよう。大田区で最も古い神社
- ・羽田に近いのにそれを活かせてない！（観光客が素通り）
- ・文化財が眠っている妙安寺
- ・御朱印が素敵！蒲田八幡神社
- ・銭湯が多く外国人に人気
- ・テレビのロケ地になりました

【利便性】

- ・近場に施設が多くある
- ・福利厚生など良い
- ・病院が多い
- ・区役所近くで便利
- ・区役所の居心地がよい
- ・駅近、買い物、通院近くで年寄りには大変便利。但し、賑やかすぎる
- ・色んな所にすぐに行けるアクセスが良い
- ・安心感がある
- ・住み心地が良い
- ・病院建設中（環八通り）
- ・交通の利便性が良い
- ・交通の便が良い！（羽田にも近い）
- ・交通の便（JR、東急、京急）
- ・駅ビルが便利
- ・買い物に便利
- ・東京で唯一の屋上遊園地、楽しい
- ・駅ビルでなんでも揃う
- ・渋谷、秋葉原はアクセスしやすい（JR,東急）

【文化・教育・交流の場】

- ・アプリコアート展が楽しみで見に来ています
- ・アプリコ大好き
- ・音楽が楽しめる区民ホールアプリコ
- ・ロボコンをやるホールがある
- ・学生で賑わう日本工学院専門学校
- ・東京工科大学をシンボルに
- ・地域の人がよく利用している。もっと周りに利用してもらいたいと思う（工学院）
- ・micsおおた区民活動を応援している

【親しみやすさ】

- ・色々な人がいて賑やか
- ・人情豊か
- ・人なつっこい人が多い（関係が密接）
- ・気取らない
- ・まちづくり講座をしてはどうか

【治安】

- ・夜になると治安が悪い
- ・酒に酔っばらって悪がらみするおじさんが多い
- ・怖い人が多い
- ・夜キャッチが多い
- ・夜になると人がたくさん立っていてちょっと怖い
- ・怪しい雰囲気路地裏
- ・東口、西口、夕方からキャッチが多い
- ・大田区唯一の繁華街（夜危険）
- ・ガード下が暗くて怖い

【京急蒲田駅周辺等】

- ・京急蒲田駅が綺麗になった！再開発も続いてどうなるか楽しみ
- ・新しく生まれ変わった京急駅前
- ・歩きやすく車も走りやすくなった
- ・渋滞が減った高架化
- ・使いやすくなった駅前広場
- ・デッキが繋がっていて便利
- ・京急線が蒲田で止まってくれて、とても便利
- ・京急線の発展は地元貢献している
- ・西口駅前のオープンスペースが良い

【駅や駅前広場】

- ・車用のロータリーのスペース（駅ビル荷捌き場の道）をなくしてほしい
- ・荷捌き車両が邪魔。美観を損ねる。
- ・駅の通路が狭い。人が交差している
- ・通路が狭く人がぶつかる危険
- ・通路がせまくて問題といえる（通勤多い）

橙色文字⇒蒲田の良いところ　青文字⇒蒲田の悪いところ

※良いところ・悪いところの区別は貼って頂いた参加者の判断によります。

【移動・回遊性】

- ・JR蒲田と京急蒲田を遊歩道を簡易乗り物でつないでほしい
- ・京急とJRを繋げてほしい
- ・エリアとしての回遊性がない
- ・道が狭い（暗い）
- ・地下道が汚い
- ・駅の東西の移動が不便
- ・東口、西口の行き来不便
- ・JRは高架に東西通路を大きく取ってほしい
- ・工学院通り道路の半分以上看板が邪魔している
- ・人が多い割に道幅が狭い（呑川）
- ・蒲々線はまだ？
- ・蒲々線で地域の盛り上りを是非
- ・地下道がある

【駐輪場や自転車マナー】

- ・呑川沿いの駐輪場
- ・自転車を置くスペースがない
- ・自転車問題（マナー、駐輪場）
- ・駐輪の不足
- ・駅前自転車往来（危険）
- ・夜自転車がが多い
- ・自転車が少なくなった

【美観】

- ・歩きたばこが多い
- ・きれいな空気にしてほしい
- ・蒲田駅東西の駅前タバコをやめて！場所をわきまえてほしい
- ・東口・西口のタバコ場をトイレに
- ・東西口の喫煙所廃止してほしい！鳩害も嫌。餌あげないで。
- ・駅前が臭い
- ・喫煙所の煙をなくして
- ・人通りが多い場所に喫煙所
- ・道路が汚い
- ・道にゴミが散乱している
- ・汚い美化活動をするべき
- ・ポイ捨てが多い
- ・ゴミが多い
- ・カラスが少なくなった
- ・高架下が嘔吐物があり環境美化が行き届いていない
- ・地下道が汚い
- ・緑が多くベンチなど座れるスペースがあるとよい
- ・もっと緑を増やしてほしい
- ・駅前歩道（タイルやレンガ）の色がごちゃごちゃでデザインが悪い
- ・ビルが多すぎる。同じような景観
- ・駅前でタバコが吸える

【呑川】

- ・呑川はちょっと近寄りがない
- ・呑川の緑道の計画をしっかりと
- ・汚い！呑川
- ・呑川の問題は永年の課題
- ・ドブ川、悪臭、汚い
- ・下流の方は綺麗

個別意見

- ・区役所の外観が素敵
- ・区役所をアピールすべき
- ・区役所までの道のりが国際都市おおたにふさわしくない
- ・図書館のトイレが臭い

パネル展『教えて！蒲田の魅力 パネル展』

場所：大田区本庁舎 1階特設ブース

日時：12月2日（月）・3日（火）9時～17時

来場者数：100名以上

目的：地元の人だから分かる「蒲田の良いところ・悪いところ」の情報収集



良いところ

- ・駅ビルが便利
- ・商店街に活気がある
- ・餃子、B級グルメ
- ・学生でにぎわう など

悪いところ

- ・ガード下が怖い
- ・怪しい雰囲気
- ・映画のまちをもっとアピールするべき など

※良いところ・悪いところの区別は貼って頂いた参加者の判断によります。



テレビの撮影がありました。



日本工学院専門学校の学生さんに大勢ご参加いただきました。



ワークショップ『みんなでつくろう！蒲田の未来』

場所：大田区本庁舎 2階

日時：12月8日（日）14時～16時30分

参加者数：21名

目的：パネル展の成果も共有しながら、以下①～③をテーマとした意見交換を行い、その意見をまとめた上で、グランドデザインの改定に活用する

- ①蒲田の良いところ・悪いところ
- ②将来どんなまちにしたい？
- ③どうしたらそのまちが出来る？



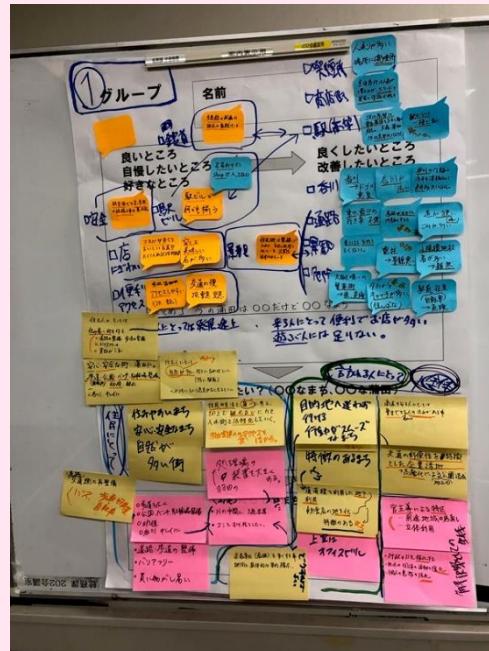
グループ1

将来はどんなまちにしたい？

- (住民にとって) 住みやすい街、安心・安全な街、自然が多い街
住民の生活を「第一」に考え、その上で観光などに力を入れ、街を活性化していく
羽田空港への良アクセスを活かす
〇〇が汚いという意見がなくなるという
緑が多い街になればいい(特に駅前)
- (訪れる人にとっては) 目的地へ迷わず行ける。行動がスムーズなまち
- 特徴のあるまち
商売をやる人にとっては、繁盛できる為には人の流れがあること

どうしたらそのまちが出来る？

- 道路交通網の再整備 (バス・歩車分離・自転車)
- 歩道を広く、公園、ベンチ、駐輪場整備
- バリアフリー
- 川の間際にろ過装置、呑川をきれいに
- 羽田の処理場の装置を大きくする
- ゴミをポイ捨てしない
- 交通案内(看板)を多くする事
- 地図と具体的な案内表示
- 蒲蒲線を利用した地下利用や飲食店の地下化
- 交通の利便性を特徴とした企業誘致
- 高層化による地上の公園造成
- 上空はオフィスビル
- 幼稚園、保育園の緑化
- 官主導による特区
(用途地域の見直し、立体利用)
- 行政の力を強化する
- 地元の団体の活動の強化
- 個人の意識の強化



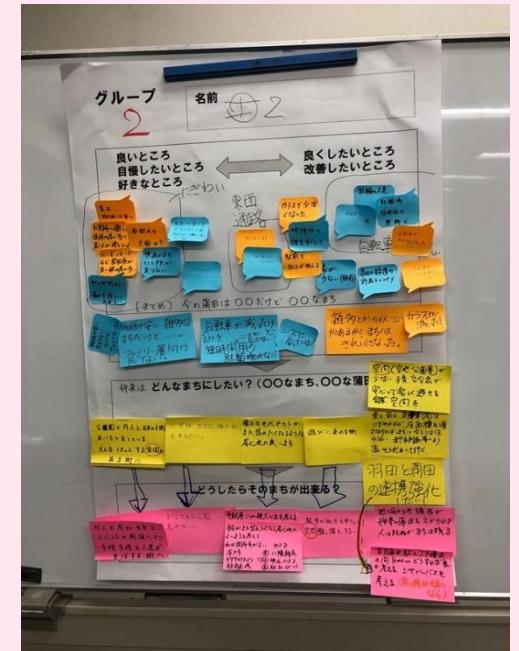
グループ2

将来はどんなまちにしたい？

- 公園で外人と日本の子供があいさつをしている、そんなほっとする空間のある街に
- 子供、孫たちと緑の街を歩きたい
- 様々な世代や人がまた訪れたいような居心地の良いまち
- 遊びに来れる街
- 空間(空地、公園等)が少ない。子育て、高齢者が安心して楽しく過ごせる空間を
- 羽田と蒲田の連携強化したい

どうしたらそのまちが出来る？

- 外人も参加できるイベントの開催により、多種多様な人達が生活する街へ
- 少し大きな公園。花が多い公園
- 年齢層ごとの視点に立ち考える
- 自分がまた訪れたいような居心地のよいまちを考える
- 調布市のような街がよい
深大寺→八幡神社(老)、
ゲゲゲの鬼太郎→映画、インスタ(子)、
駅前広場→駅前イベント(若)
- 駅等の拠点を中心に空間整備をする
- 地域の地権者が将来の蒲田を描ければ人は死ぬがまちは残る
- 京急蒲田駅とJR蒲田の間800mどうすれば良いか考える(蒲蒲線ができないなら)シャトルバスを考える
- 東口、西口、商業(店)は賑やかだが、床面積を増やさなければ街にゆとりは作れない。都市計画等により高層化していく



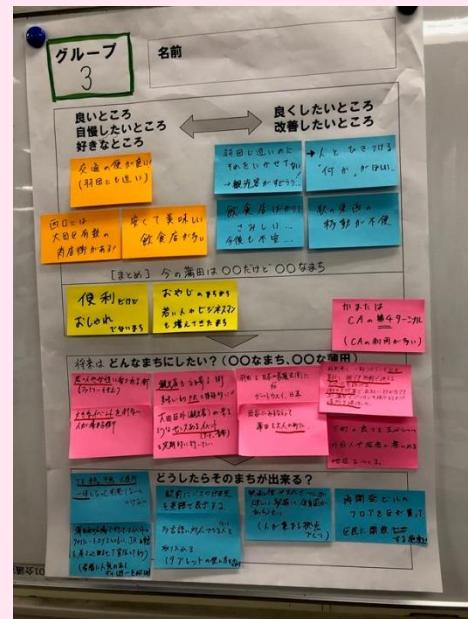
グループ3

将来はどんなまちにしたい？

- ・ 蒲田はCAの第4ターミナル（CAの利用が多い）
- ・ 若い人や女性に愛される街（ファミリーも含む）
- ・ 大きなイベントを行い、人が集まる街
- ・ 観光客も立ち寄る街。美味しいものPRを積極的に！
- ・ 大田区外（観光者）から来るようなセンスあるイベント（アート、音楽）を定期的に行いたい
- ・ 羽田を日本の表玄関に（ゲートウェイ、日本）
- ・ 渋谷に見習って蒲田を大人の街に
- ・ 下町の良さを活かしつつ、外国人や若者の楽しめる地区をつくる

どうしたらそのまちが出来る？

- ・ JR東急、京急、区役所が一体となって開発しないといけない
- ・ 蒲田西口広場で行っているイベントのクオリティを上げるとともに、JR、東急を巻き込ませて宣伝してもらおう（若者に人気のあるディレクターを呼ぶとか）
- ・ 駅前にバスの行き先を英語で表示する
- ・ 多言語に対応できる人（モノ）を取り入れる（タブレットの使い方とか）
- ・ 映画館や文化ホールが欲しい駅前保育園があったら良い（人が集まる拠点づくり）
- ・ 再開発ビルのフロアを区が買って、区民に開放する施設を！
- ・ 再開発し、一部フロアを区が買収し、誰でも無料で使えるスペースを設ける
- ・ 働き方改革で会社に行かなくてもよく、蒲田でパソコンを操作する場所を提供したい



グループ4

将来はどんなまちにしたい？

- ・ 日本の玄関口（羽田空港）に相応しいインフラ整備をする（雑多だけど歩きやすい、呑川などの環境整備、最低限の以上の安全性・利便性）
- ・ 元からある蒲田らしさを残しつつ、時代に合わせて変化していくまち（雑多、呑川や自然の美しさ、人々の近さ、居酒屋などの下町らしさ）

【個別意見】

- ・ 若い女性が気楽につどう街
- ・ TV、映画、ロケが自由に出来る街
- ・ オッサンにも優しい街
- ・ 歩きやすい（雰囲気、道幅等）。
- ・ 来やすい（イメージアップ、利便性）
- ・ なんでもある
- ・ 多くの緑に囲まれ、気持ち良く住める街
- ・ 住んでいる、働きに来ることが自慢できる、来てみたくなる街。子供や高齢者にも安心な雰囲気。蒲田らしさ（雑多、下街っぽさ）を残す。親しみがもてるスケール感
- ・ 自然、緑
- ・ どんな年層でも生活しやすく楽しめるような街（様々な年層が生活している。個で見た魅力は多い）。自転車問題
- ・ 羽田空港の玄関としての蒲田
- ・ エリアとしての回遊性に関しての好い事。それぞれの鉄道駅がよりよく結びつき交通便利な街

どうしたらそのまちが出来る？

- ・ 川沿いに緑が少ないのでと感じるので、枯れてしまっている木などを取り除いて、新しい木などを植える
- ・ 蒲田らしい案内板、案内所
- ・ 口コミ（区のイメージを知っている人が伝える）PR
- ・ イベント招集（Pio、アプリコ等）
- ・ SNS等でのPR
- ・ かまたPR
- ・ 東急、京急PR
- ・ ゴミ箱置く
- ・ 呑川の遊歩道化
- ・ 観光開発
- ・ 古いモノも継承する
- ・ ベンチの設置
- ・ エリア全体をマネジメントする（蒲田好きの人の集まり）
- ・ 東側、西側などエリア分離なく
- ・ 景観ウォッチの場所を作る
- ・ 雑多な中の秩序を考える
- ・ 京急蒲田エリアとJR蒲田を循環する無料バスができれば
- ・ 素材は十分に現存しているので、それらを活かせるような街づくり
- ・ アクセスの強化（区内乗り物）
- ・ 自転車利用についてのルールとそれらの強化
- ・ 一つ一つの魅力の底上げ（水質改善など）

